

2022年度 事業報告

2022年度は、通信制で学ぶ高校生を対象に、学業優秀、品行方正、且つ勉学意欲旺盛でありながら経済的な理由により修学が困難な者に対し、奨学援助を実施するとともに、奨学生に対しては、必要な指導・相談を実施した。

2022年度の新規採用奨学生については、2022年12月7日開催の選考委員会で、応募者54名（内訳 男性 25名、女性 29名）の学業成績および経済状況等を勘案し、当初の計画通り25名（内訳 男性 9名、女性 16名）の採用を決定した。

奨学給付金については、新規採用者を含め75名に総額745万円の給付を実施した。（復学者1名の給付を含む）

事業運営にあたっては、基本財産の運用収入確保および効率的な事業運営に努め、期中に償還を迎えた三菱地所事業債第109回（1億円）については、SBIホールディング社債 27回の購入に充てた。また、三菱UFJフィナンシャルグループ株式償還条項付ユーロ円建債（1億1千万円）については、基準株価の130%を超え2022年5月12日に償還となったことから、第一生命ホールディングス株式償還条項付債券を新たに購入した。

奨学資金積立基金については、総額4,800万円から、400万円を取り崩す為、繰り越し額は4,400万円となった。

この結果、当期収支差額は50万円となり、前期繰越収支差額と合わせた次期繰越収支差額は460万7千円となった。